

対象国の条件:

研修コース番号:201984717-J002

案件番号:201984717

主分野課題:農村開発/農村生活環境改善

副分野課題:ジェンダーと開発/ジェンダーと開発

使用言語:英語

案件概要

開発途上国農村部では女性が家事、育児、農業労働、収入創出活動、地域社会活動を行う重要な立場にあるが、社会参画や意思決定、教育の機会も限られ自らの能力で暮らしを向上させることが困難である。本コースでは、日本で約70年の実績を持つ生活改善アプローチによる、農村女性への実践的な支援方法の習得をめざす。女性が主体となる組織活動、男女共同参画、生活改善活動から発展した起業などの実例や手法を学び課題解決計画を策定する。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

研修員が、日本の経験から生活改善アプローチと農村女性のエンパワーメントについての理論と知識を習得し、自国の課題解決に活用するための応用能力を身につける。

【成果】

(事前プログラム)

1. 担当地域の農村女性の現状を把握し具体的な課題を抽出したインセプションレポートを作成する。

(本邦プログラム)

2. 日本の農村開発のプロセス及び生活改善アプローチを説明できる。
3. 農村女性のニーズに合った課題解決手法について説明できる。
4. 生活改善から発展した農村女性の経済・社会・環境活動を説明できる。
5. 担当業務において具体的な課題解決のための生活改善実行プラン(案)を作成する。

【対象組織】

中央政府、中央政府の支所、地方政府、NGO

【対象人材】

1. 農村女性対象に普及活動(家政、農業、地域開発等)を行う普及員または専門技術員、あるいは農村女性対象のプロジェクトに実務レベルに従事する担当官
2. 3年以上の関連業務経験を有する者
3. 45歳までの者

内 容

(事前プログラム)

自国の農村女性の現状及び担当業務で直面している課題とその原因を分析し、インセプション・レポートにまとめる。

(本邦プログラム)

以下の内容の講義、ワークショップ、実習、現地研修、討論を行う。

1. 生活改善アプローチ(主体的で持続的なグループ育成、身近な生活技術、栄養改善、地域資源の活用、グループのネットワークの強み等)
2. 農村女性の起業活動(地元こだわり農産加工と収入活動、グリーン・ツーリズムと地域振興における農村女性の貢献度等)
3. 男女共同参画、家族経営協定、先進的リーダー
4. 環境にやさしい女性ならではの活動
5. 農村女性のニーズにあった課題解決手法
6. 生活改善実行プラン案の作成と発表

	調整中
本邦研修期間	
担当課題部	農村開発部
所管国内機関	JICA筑波(研修業務)
関係省庁	農林水産省
実施年度	2018~2020

主要協力機関 NTCインターナショナル株式会社

特記事項及びホームページ